



消防119

第35回事業所初期消火 競技大会の参加募集!!

- ・日時 11月11日(火)
午後1時30分から4時まで
※予備日 11月12日(水)
- ・場所 大垣市加賀野4丁目
大垣市総合体育館駐車場
- ・主催 大垣消防組合
- ・共催 大垣危険物安全協会
大垣市防火協力会
- ・お申し込み 10月15日(水)までに、消防
本部予防課までご連絡ください。
関係資料を送ります。
- ・お問い合わせ 大垣消防組合消防本部予防課
☎0584・87・1512

ハザードマップで災害に備えよう

防災ハザードマップは、みなさんがお住まいの地域において、大雨による洪水によってどこがどの程度浸水するおそれがあるか、どこが土砂災害の発生するおそれがあるかなどを示したものです。

池田町ホームページのくらしの情報―防災コーナーでは万が一の災害に備え、町民のかたが適切に避難できるよう防災ハザードマップのほか指定避難所の位置や避難に際しての注意事項、避難に役立つ情報の取得方法などが記載されています。平常時に自宅から避難所までの経路を確認するなど、みなさんの避難行動に役立ててください。

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.town.ikedagaifu.jp/kurashi/kurashi20.htm>

大垣消防組合管内の火災情報などが聞ける

救急GO!それ!1、2

消防情報テレホンサービス ☎0180-995-012

応急手当

今月は一般市民でもできる応急手当を2つ紹介します。

1. 気管支喘息発作

気管支喘息の発作時には、肺に繋がる空気の通り道が細くなり、呼吸が十分にできなくなります。とくに重篤な発作は致命的になります。ただちに119通報してください。

気管支喘息をもつ人は、発作時に使用する気管支拡張剤という吸入薬（口から吸いこむ薬）が処方されている場合があります。通常は自分自身で使用できますが、発作がひどい場合には苦しくて動けなくなることがあります。このような場合には自分自身で吸入薬を取り出すことさえも難しくなるので、求めに応じて、吸入薬を吸えるようにしてあげてください。



2. アナフィラキシー

ある特定の物質に対する重篤なアレルギー反応をアナフィラキシーといいます。空気の通り道が細くなって息が出来なくなったり、血圧がひどく下がって致命的になることもあります。

このような場合には、アドレナリンという薬を一刻も早く使用しなければなりません。このため、過去にアナフィラキシーで重い症状がでた人のなかには医師からアドレナリン自己注射器（エピペン®）が処方されている人がいます。たとえば、ハチに刺される危険性が高い林業関係者や、食べ物にアレルギーがある子供などです。症状が重く自分自身で使用できない場合は、求めに応じて自己注射器を使用できるようにしてあげます。

アドレナリン自己注射器が処方されている子供に対しては、救急救命士や現場に居合わせた教職員は本人に代わっての使用が認められていますので、使用できるように訓練しておくことが望まれます。



救急蘇生法の指針 2010 参照

池田町火災・救急件数

平成26年9月1日現在

区分	26年分		25年分		
	8月分	累計	8月分	累計	
火災件数	1件	4件	0件	3件	
救急件数	出動件数	62件	511件	64件	514件
	搬送人数	61人	500人	63人	495人